

E76 西瀬戸自動車道 大浜、瀬戸田パーキングエリアに しまなみ風景画を展示します！

今年5月、瀬戸内しまなみ海道は開通25年を迎えることとなりました。

これを機に、尾道市立大学 美術学科 日本画コースの学生にご協力いただき瀬戸内しまなみ海道にゆかりのある風景画をテーマとして制作いただきました。

これらの作品を、大浜、瀬戸田パーキングエリアの屋外に展示いたします。

瀬戸内の春の行楽に合わせて「小さな名所」として作品をお楽しみください。

記

1 設置場所

①大浜パーキングエリア 上り線

作品名 千光寺公園祭り

作者 尾道市立大学院 美術研究科 日本画

1年 藤本 澪 Fujimoto Rei



作者の思い

この作品は尾道市千光寺公園の花見の様子を描いています。千光寺公園は、山陽本線尾道駅の北側から見える標高144.2mの千光寺山の山頂から中腹にかけて広がっています。3月の下旬頃になると並木に花が咲き始め、それを見に地域の方々や観光客が立ち寄りより賑わいを見せます。桜並木の下では屋台が開かれることもあり、満開の桜と楽しい雰囲気が食事を華やかにしてくれます。

②大浜パーキングエリア 下り線

作品名 小早レース
作 者 尾道市立大学 日本画
3年 橋田 百菜



作者の思い

夏に開催される因島水軍まつりでは、小早船に乗った競走レースが行われています。かつて村上水軍が伝令船として使った木造船『小早（こはや）』が再現され、船に乗ったこぎ手や船頭、太鼓を打つ人が力を合わせて船を動かします。小早船が穏やかな瀬戸内海を素早く渡る躍動感と力強い姿から村上水軍の威厳や勇壮さが想起される気がします。

③瀬戸田パーキングエリア 上り線

作品名 火滝山から
作 者 尾道市立大学 日本画
3年 松下 ゆか



作者の思い

背後の観音山は芸予諸島の最高峯であり上からは愛媛県の伯方島や大島などの島々や、遠く四国山地まで大パノラマを一望できます。島の人々からは「火滝山」とよばれ、山頂には水神を祭る火滝観音堂があります。今回はその山頂からの景色と火滝観音様を描きました。

④瀬戸田パーキングエリア 下り線

作品名 待ってる

作者 尾道市立大学 日本画

3年 佐藤 美咲



作者の思い

初めて訪れるサービスエリアにはワクワクがあります。この作品は高速道路から着想を得て構想を考えました。私にとって高速道路とは、誰かに会いに行くというイメージがあります。今から出るよ、あと少しで着くよ、と連絡を取り合い、気をつけて来てねという言葉が返ってきます。眺める外にはクレーンと航跡波が揺れていました。

2 お披露目

令和6年3月29日（金）からお披露目いたします。

また、当日13時から大浜パーキングエリア上りにおいて、尾道市立大学の作者にお越しいただきます。

